



日本遺産「弥次さん喜多さん、駿州の旅」認定記念特別展



西駿河東海道展

『伊勢物語』から弥次さん、喜多さんの珍道中まで



2021年10月9日(土)～11月28日(日)



静岡県指定文化財「東海道図屏風」(静岡市所蔵) 宇津ノ谷峠から大井川まで

特別展「シルクロードの至宝展」

ガンダーラの仏教美術とペルシアの美術工芸
— 浜名梱包輸送シルクロード
ミュージアム・コレクション —

同時開催!



藤枝市郷土博物館 藤枝市文学館

静岡県藤枝市若王子 500 (蓮華寺池公園内)
TEL:054-645-1100 FAX:054-644-8514
Eメール: muse@city.fujieda.shizuoka.jp

【休館日】月曜日、祝日の翌日(11/4、24)
【開館時間】午前9時～午後5時
【入館料】大人400円(団体20名以上320円)
中学生以下無料

描き下ろし歴史アニメ上映! 岡部宿・藤枝宿の巻

令和改正
東海道中膝栗毛



ふくながじゅんべい画・脚本

宇津ノ谷峠から大井川まで、西駿河の東海道を旅しよう!

昨年(2020)、藤枝市・静岡市による「日本初 旅ブームを起こした弥次さん喜多さん、駿州の旅」が日本遺産に認定されたことを記念し、本展では、西駿河の東海道～宇津ノ谷峠・岡部宿・藤枝宿・瀬戸の立場・島田宿・大井川～にスポットを当てて、この地域を描いた江戸期の浮世絵・道中絵巻・屏風などの美術工芸品や、古文書・絵図類・高札・旅道具などの歴史資料を展示します。

宇津ノ谷峠と大井川という天下に知られた難所に挟まれた西駿河東海道の風景と旅の様子、五十三次の宿場町「岡部宿と藤枝宿」の歴史と賑わいについて、江戸期の資料を通して、具体的にイメージしていただければと思います。併せて、当時の旅人が道中の楽しみとしていた街道名物(瀬戸の染飯・宇津ノ谷の十団子や近隣地域の名物)のレプリカや関連資料も展示します。

府中(静岡市)生まれの戯作者・十返舎一九著『東海道中膝栗毛』の関連資料(滑稽本・浮世絵・双六など)も展示し、江戸期のベストセラーとなった滑稽な弥次さん・喜多さんの珍道中についても紹介します。

今では景観が変わってイメージできない、西駿河東海道の旅へさあ出かけてみましょう!

道中絵巻にみる西駿河東海道



「江戸より長崎まで道中絵巻」の内、宇津ノ谷峠～大井川(当館蔵)



東海道藤枝宿往還家並絵図(当館蔵) 上伝馬町部分



岡部宿本陣・仁藤家文書(当館蔵)



瀬戸の染飯版木(個人蔵)

静岡県指定文化財「東海道図屏風」(静岡市所蔵)

大正～昭和戦後にかけて静岡市で輸出茶貿易商として活動したマッケンジー夫妻が所蔵していた江戸時代前期の貴重な屏風で、古い時代の東海道の様子が克明に描かれています。静岡市によって平成28年度に全面修復されました。なお、展示は右隻(江戸から浜松まで)のみです。



県内二十二宿の東海道浮世絵を展示

「東海道中栗毛野次馬」(島田市博物館所蔵ほか)

『東海道中膝栗毛』をもとに、劇作家仮名垣魯文が脚色し、歌川芳幾の絵を添えて出版された錦絵。弥次さん・喜多さんの珍道中を戯画でユーモラスに表現しています。



「東海道中五十三対」(当館蔵)

江戸後期の弘化年間、広重・国芳・豊国という、当時の歌川派3人の人気絵師が分担して描いた共作シリーズ。東海道の各宿場にゆかりのある故事・伝説・人物を画題に取り上げた異色の作風です。

藤枝市指定文化財の特別公開～藤枝宿・岡部宿の関連資料

関連行事

※参加には事前のお申込みが必要です。9月28日(火)、申込み開始。TEL・FAX・メールにて郷土博物館へお申し込みください(申込順)。※コロナウィルス感染状況によっては中止または延期とさせていただきます。事前に当館ホームページをご確認ください。

ミュージアムコンサート「江戸の音色～箏のしらべ」

藤枝西高校時代に全国高校生邦楽コンクールで第2位を受賞した若手実力派の生田流箏奏者が、古典曲を中心に演奏します。

10月10日(日) 11:00 - 11:45
14:00 - 14:45

※ コロナで中止の場合、延期日は来年1月9日(日)

■ 出演 金子昇馬氏(藤枝市出身の箏奏者)

■ 曲目 六段の調(八橋検校)・千鳥の曲(吉沢検校)他

■ 会場 文学館講座学習室 ■ 定員 各回50名

■ 料金 大人は入館料が必要、中学生以下無料



声に出して読んでみよう! 『東海道中膝栗毛』

話し方のプロから朗読の基本を学び、地元を舞台にした旅物語を弥次さん・喜多さんになった気分でも朗読してみましょう。朗読レッスンは親子・友人同士など、2人1組でお申し込みください。

11月3日(水・祝) レッスン・リハーサル 10:00 - 13:30
朗読発表会 14:00 - 15:00

■ 講師 橋本恵子氏(ここのはスクエア代表・元静岡第一テレビアナウンス室長)

■ 定員 ① 朗読受講者10組20名(小学3年生以上、2人1組)
② 発表会見学者36名
↳ 14:00スタートの朗読発表会にご参加ください。

■ 参加費 ① 1組1,000円(別途、朗読書籍代1,540円、1組につき1冊の購入)
② 見学無料 ※書籍は村松友視『東海道中膝栗毛』講談社



西駿河東海道展 記念講演会(全3回)

近世東海道の成り立ちと歴史、岡部宿・藤枝宿の特色、江戸時代の東海道やお伊勢参りの旅の様子など、第一線で活躍する研究者が分かりやすく解説します。

① 「近世東海道と岡部宿・藤枝宿」 10月23日(土)

講師/本多隆成氏(静岡大学名誉教授)

② 「道中記からみた東海道の旅」 10月30日(土)

講師/小二田誠二氏(静岡大学人文社会科学部教授)

③ 「東海道五十七次の魅力とみどころ」 11月27日(土)

講師/志田威氏(朝日大学客員教授、東海道町民生活歴史館館長)

■ 時間 各回とも14:00-15:30 ■ 会場 文学館講座学習室

■ 定員 各回50名 ■ 料金 大人300円・中学生以下無料

浮世絵木版摺り実演会 広重の最高傑作 蒲原夜の雪を再現!

10回以上を摺りを重ねて完成させる伝統技法を間近にご鑑賞ください。

10月31日(日) 10:30 - 12:00
13:30 - 15:00

■ 講師 大久保勇氏(春陽会会友・静岡県版画協会理事)

■ 会場 博物館エントランスホール

■ 定員 各回36名

■ 料金 大人は入館料が必要、中学生以下無料
※申し込み不要、直接会場へ



ワークショップ「遠州木綿で道中財布づくり」

東海道を歩き来した旅人が懐に忍ばせていた道中財布を、遠州木綿や真田紐を使って作りましょう。



11月14日(日) 10:00-12:00 13:00-15:00

■ 講師 青陰悦子氏 ■ 会場 博物館講座視聴覚室

■ 定員 各回8名 ■ 参加費 1個1,500円

■ 持ち物 裁縫道具(縫い針・はさみ)・筆記用具・物差しなど

歴史歌劇「東海道中膝栗毛～駿河・遠江の巻」

『東海道中膝栗毛』の弥次さん・喜多さんの珍道中の内、三島から浜松までの名場面をピックアップして音楽劇で表現します。十返舎一九の滑稽話を斬新なオペラの演出でお楽しみください。

11月28日(日) 11:00 - 12:00、14:00 - 15:00

■ 出演 「志太の歴史歌劇」創造プロジェクト(主宰齋藤大輝)

■ 会場 博物館エントランスホール ■ 定員 各回50名

■ 料金 大人500円・中学生以下200円 ※展示観覧込み

